



新庄村立
新庄小学校
学校だより

新庄しんじょう

第10号
令和7年
2月18日
発行者 小林

スキー教室



今年も1月15日(水)から始まったスキー教室。雪に恵まれて低学年1回、中、高学年2回、全校で1回のスキー教室が予定通り実施できました。

村内のボランティアさん延べ19名の方々に教えていただき、みんなスキーが好きになりました。中には、スキー教室の日にベアバレースキー場へナイターに出かけた子もいたようです。

新庄村ならではのスキー教室。地域の皆様のおかげで実施できました。ありがとうございました。



1/31(金)全校スキー教室のボランティアさん6名。優しく熱心に教えてくださいました。

新一年生が 体験入学しました

2月13日(木)、新庄保育所から来年度入学予定の年長さんが体験入学にきました。1人お休みだったのが残念でしたが、4人の入学予定の子たちが一足先に小学校生活を体験しました。

1年生は、張り切ってお兄さんお姉さんぶりを発揮してくれて、よく一緒に勉強したり遊んだりしてくれました。年長さんも初めは緊張していた様子ですが、徐々に慣れてきて、最後は「小学校、楽しかった！」と笑顔で帰ってくれました。

一緒に食べた給食もさぞおもしろかったことでしょう。来年は5人の新入生を迎えて全校児童は33人。4月の入学式が楽しみです。



ボランティアさん 感謝の会



新庄小中学校
ホームページQRコード

☆ギャラリーで新庄っ子の学ぶ姿を写真で紹介しています!



3・4年生

1年生

5・6年生

2年生

新庄学園の特色の一つが、たくさんボランティアさんに来ていただき地域の中で学ぶ学習が充実していることです。今年度も協力いただいたボランティアさんをお招きして、「ボランティアさん感謝の会」を2月4日(火)に開きました。

子どもたちは感謝を伝え、1年生はコマ回しやあやとり、2年生は九九カードカルタ、3・4年生は百人一首、5・6年生はリコーダー演奏と肩たたきをしてボランティアさんとお別れしました。

茶話会も盛り上がりました。

1~4年生合同体育で タグラグビー!



今年も力作ぞろいの書き初め作品を児童玄関に掲示しています。

タグラグビー(タックルなしのラグビー型ゲーム)に1・2・3・4年生が挑戦。ルールを工夫して学年を超えて仲良くゲームを楽しみました。

書き初め



こんな新庄っ子を 育てたい⑧

へき地教育について

新庄小・中学校は「へき地」の学校です。辞書を引くと、「へき地」僻地。都会から遠いへんぴな土地。かたいなか。と説明してあります。

全国各地の山間部や離島に「へき地の学校」があります。新庄のように小さい学校が多く、複式学級(複数の学年が同じ学級で勉強する)の学校も多いです。へき地は教育条件が整わず大変な苦勞をしながら教育が行われてきました。例えば、昭和26年の山形県山元中学校2年生の文詩集『山びこ学校』の詩からその様子が伝わってきます。

山

佐藤 清之助

私は
学校よりも
山が好きです

それでも
字が読めない
と困ります

かつてほどではありませんが、へき地での不便はまだあります。しかし、へき地の豊かな自然と環境をいかし、子どもたちに知徳体の力をつけることは、へき地校に勤務する私たち教職員の使命だと思っています。

校長室の窓から

◇今年には雪に恵まれ、スキー教室を予定通り実施できました。◇しかし、2月に入ってからからの厳しい寒さはこたえます。◇卒業、進級まであと1か月ほどになりました。◇今日も教室から元気な子どもたちと先生の声が聞こえてきます。◇春はもうすぐです。



新庄村立新庄中学校
学校だより

切磋琢磨

第10号
令和7年
2月18日
発行者 川上

高校入試本番

今年と比較的暖かく、積雪の少ない冬かな、と思っ
ていましたが、2月5日(水)以降の「最強寒波」で一気に雪が積もりました。

9年生は1月23日(木)の私立1期入試を皮切りに、2月5日(水)・6日(木)に県立高校特別入試を無事に終え、前半戦の山場を乗り越えました。3月11日(火)・12日(水)の一般入試まで緊張感を持ちながら、入試問題に取り組んだり、面接に臨んだりと一つずつハードルを乗り越えていっています。体調管理に気をつけながら、最後まで気を抜かず頑張っています。全員が合格を手にするまで、教職員みんなでバックアップしていきたいと思っています。

緊張を友達に

入試ではだれでも緊張してドキドキしています。でもドキドキしているときこそ普段よりパフォーマンスが上がります。同じ時間内により多くのことを考え判断することが出来るようになります。緊張も友達として付き合ってください。

頑張れ受験生 春はすぐそこだ



村の激励会 9年生応援プロジェクト

1月17日(金)に新庄村からは新庄神社の合格祈願のお札とお守り、そしてヒメノモチをいただきました。「力餅を食べると粘り強くなればってほしい」「村をあげて応援しています」という激励の言葉とともに、小倉村長様が一人ひとりに声をかけながら直接手渡ししてくださいました。



その後、受験を控えた9年生を応援する毎年恒例の『9年生応援プロジェクト』を行いました。8年生が中心となり、7・8年生全員で放課後などを使って作成した手作りのお守りとメッセージを書いた合格祈願のメッセージを贈りました。これまでにいろいろな活動や学校行事をリードしてくれた9年生を応援したいという思いが込められています。寄せ書きは9年生の教室後ろの掲示板に貼ってあり、力強いエールを送ってくれています。



楽しかった

スキー教室

1月14日(火)・20日(月)に7・8年生がひるぜんべアバレー場で、また、1月23日(木)にはだいでんホワイトリゾートでスキー教室を行いました。グループに分かれて講師の先生に指導してもらい、雄大なゲレンデを楽しく滑ることができました。晴れ間も出て、日本海や周辺の山々の美しい景色を眺めることもできました。閉会式では千葉朱里さんが講師の先生方へ感謝の思いを込めてお礼を言いました。講師の先生方には今シーズンも熱心に指導していただき、大変ありがとうございました。



5~7年生

日野学園との交流会

2月10日(月)に鳥取県の日野学園との交流会を行いました。新庄学園から5~7年生がバスで出発し、日野学園の5~7年生の歓迎を受けながらお互いの総合的な学習(ふるさと新庄学・はばたき科)の成果の発表を行いました。新庄学園の子どもたちは新庄村で活躍している人に行ったインタビューのまとめを6班に分かれて発表し、日野学園の子どもたちは各学年のテーマに合わせて「日野の農業・特産物」「人口減少を食い止めるには」「日野ゆかりの有名人」などの発表がありました。発表の合間に「好きなラーメン」や「普段しているゲームは」といった話題で盛り上がりつつありました。来年度も続けて実施したいと思っています。



切磋琢磨

気がつけば、もう2月も半ばを過ぎ、令和6年度もあとひと月ばかりとなりました。梅のたよりも耳にするようになってきました。学校運営協議会でも「15の春」に備えてコミュニケーション力をつけて卒業させてほしいという声をいただきます。他校との交流による実践がその力をつける方法の一つになると思います。残りひと月、今年度のまとめと来年度の新たなスタートに向けてしっかりと準備をしていきます。

